



2013年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2012年10月9日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 崎谷 文雄
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 橋本 勲 (TEL) 084-960-0001
 四半期報告書提出予定日 2012年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2013年2月期第2四半期の連結業績 (2012年3月1日～2012年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年2月期第2四半期	4,669	△14.6	148	△67.0	128	△67.7	49	△67.8
2012年2月期第2四半期	5,466	13.5	449	0.1	398	△18.4	154	△53.3

(注) 包括利益 2013年2月期第2四半期 209百万円(△38.3%) 2012年2月期第2四半期 339百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2013年2月期第2四半期	2	95	2	95
2012年2月期第2四半期	9	20	9	10

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年2月期第2四半期	14,626		7,656		44.1	
2012年2月期	15,062		7,497		42.1	

(参考) 自己資本 2013年2月期第2四半期 6,447百万円 2012年2月期 6,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2012年2月期	—	0 00	—	3 00	3 00	0 00
2013年2月期	—	0 00	—	3 00	3 00	0 00
2013年2月期(予想)	—	0 00	—	3 00	3 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2013年2月期の連結業績予想 (2012年3月1日～2013年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,301	△9.7	311	△34.5	271	△48.6	149	13.6	8	88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2013年2月期2Q	17,640,000株	2012年2月期	17,640,000株
2013年2月期2Q	824,286株	2012年2月期	826,218株
2013年2月期2Q	16,815,475株	2012年2月期2Q	16,795,043株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に緩やかな回復傾向が見られましたが、長期化する円高や欧州債務危機等の影響により、景気の先行きについては、依然として不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に伴い、使用される半導体や高精細な中小型用ディスプレイなどの生産が増加しました。しかしながら、パソコンや液晶テレビの需要低迷が続く厳しい市場環境を反映し、製造装置に対する新規設備投資については減少傾向となっております。

このような状況の中で当社グループは、国内、韓国及び台湾の主要取引先等における設備投資計画の見直しや先送りの影響を受け、ウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注及び販売が減少しました。一方、450mmウエハや微細化に対応したEFEM、ウエハソータ、真空搬送システムなどのウエハ搬送装置、さらには、有機ELに対応したガラスカッティングマシン(GCM)など、今後の客先ニーズに対応した新規開発を伴う搬送装置の引き合いが増加し、新たな装置の開発、受注及び販売に一層注力しました。

損益面につきましては、引き続き円高の長期化による海外での受注獲得競争の激化、設備投資減少に伴う売上高の減少、新規開発を伴う装置の受注対応等により、厳しい状況が続きました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4,669百万円(前年同期比14.6%減)、営業利益148百万円(前年同期比67.0%減)、経常利益128百万円(前年同期比67.7%減)、四半期純利益49百万円(前年同期比67.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ436百万円減少し、14,626百万円となりました。これは主に、たな卸資産の減少395百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ595百万円減少し、6,969百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少281百万円及び長期借入金の減少239百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ158百万円増加し、7,656百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加112百万円及び少数株主持分の増加60百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2012年4月9日付の「2012年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「2013年2月期第2四半期連結累計期間業績予想との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により、予想数値と異なるものとなる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2012年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,433,002	2,308,023
受取手形及び売掛金	2,855,538	2,867,045
商品及び製品	315,664	330,316
仕掛品	2,039,479	1,674,290
原材料及び貯蔵品	1,266,539	1,221,209
繰延税金資産	151,400	183,841
その他	71,657	95,275
貸倒引当金	△32,973	△33,781
流動資産合計	9,100,308	8,646,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,228,540	2,211,627
土地	2,316,932	2,323,323
その他（純額）	483,176	421,489
有形固定資産合計	5,028,649	4,956,440
無形固定資産		
投資その他の資産	206,325	201,171
投資有価証券	273,696	266,550
繰延税金資産	268,744	277,301
その他	200,632	299,367
貸倒引当金	△15,571	△20,974
投資その他の資産合計	727,501	822,244
固定資産合計	5,962,476	5,979,857
資産合計	15,062,785	14,626,078

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2012年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	883,316	974,815
短期借入金	3,290,117	3,008,747
未払法人税等	40,551	47,138
賞与引当金	26,163	78,343
役員賞与引当金	—	3,000
製品保証引当金	246,315	248,894
その他	771,896	528,503
流動負債合計	5,258,360	4,889,443
固定負債		
長期借入金	1,857,389	1,617,507
繰延税金負債	75,351	79,551
退職給付引当金	35,140	35,293
役員退職慰労引当金	316,768	327,451
資産除去債務	18,481	17,831
その他	3,610	2,909
固定負債合計	2,306,741	2,080,545
負債合計	7,565,102	6,969,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,129,941	1,130,123
利益剰余金	6,064,784	6,064,011
自己株式	△123,012	△122,726
株主資本合計	8,054,488	8,054,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,284	△8,362
為替換算調整勘定	△1,711,185	△1,598,384
その他の包括利益累計額合計	△1,705,900	△1,606,747
新株予約権	30,500	29,402
少数株主持分	1,118,595	1,179,251
純資産合計	7,497,682	7,656,089
負債純資産合計	15,062,785	14,626,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2011年3月1日 至2011年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2012年3月1日 至2012年8月31日)
売上高	5,466,358	4,669,019
売上原価	3,976,695	3,565,885
売上総利益	1,489,663	1,103,134
販売費及び一般管理費	1,040,643	954,777
営業利益	449,019	148,356
営業外収益		
受取利息	5,598	6,661
受取配当金	115	115
補助金収入	6,490	16,772
その他	5,742	4,355
営業外収益合計	17,946	27,905
営業外費用		
支払利息	25,146	21,110
為替差損	39,278	23,024
その他	3,877	3,197
営業外費用合計	68,301	47,332
経常利益	398,664	128,928
特別利益		
有形固定資産売却益	—	572
投資有価証券売却益	362	—
新株予約権戻入益	854	976
特別利益合計	1,216	1,548
特別損失		
有形固定資産売却損	897	—
有形固定資産除却損	483	457
投資有価証券売却損	5,469	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,847	—
特別損失合計	15,697	457
税金等調整前四半期純利益	384,183	130,019
法人税、住民税及び事業税	188,666	110,101
法人税等調整額	△30,642	△68,731
法人税等合計	158,023	41,370
少数株主損益調整前四半期純利益	226,159	88,648
少数株主利益	71,713	38,980
四半期純利益	154,446	49,668

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2011年3月1日 至2011年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2012年3月1日 至2012年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	226,159	88,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,309	△13,401
為替換算調整勘定	134,615	134,230
その他の包括利益合計	113,305	120,829
四半期包括利益	339,465	209,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,311	148,632
少数株主に係る四半期包括利益	132,153	60,845

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 2011年3月1日 至 2011年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2012年3月1日 至 2012年8月31日)

当社グループは、半導体業界のIC製造工場及び液晶業界の液晶ディスプレイ製造工場の製造工程で使用される無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置の開発・製造・販売を主業務としており、その製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種、同系列の搬送装置を専ら製造販売している単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置を開発・製造・販売している単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては品目別に記載しております。

(1) 生産実績

品目別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	2,975,224	92.9
ガラス基板搬送機	532,022	65.9
モータ制御機器	18,323	48.3
合計	3,525,569	87.1

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機置につきましては、受注生産を行っております。

ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機の受注状況は次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	3,182,776	84.0	1,904,613	71.2
ガラス基板搬送機	546,201	35.9	112,836	18.3
合計	3,728,978	70.1	2,017,450	61.2

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

品目別	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	3,173,642	95.5
ガラス基板搬送機	625,225	47.4
モータ制御機器	29,813	60.0
部品・修理 他	836,869	109.2
商品	3,467	35.0
合計	4,669,019	85.4

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
三星電子(株)	868,856	15.9	760,386	16.3

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。